

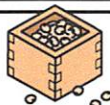


学校便り

飛翔天中

令和3年2月5日号
校訓 立志・誠実・不屈
天城町立天城中学校

～明日も行きたい学校 会いたい友達や先生 受けたい授業～ TEL 85-2281
NO. 25



夢は叶えるもの



校長 副田 明彦

4日に2年生に「立志の会」を開催しました。「キャリア教育」の一環です。

もともと「キャリア」の語源は、中世ラテン語の「車道」のことです。それが、英語で競馬場や競技場のコースやトラックを意味するようになり、そしてさらに、人がたどる行路や足跡、経歴、遍歴を意味するようになり、現在では、「キャリア」(Career)という言葉は、それぞれの時代や立場、用いられる場面等によって極めて多様に使われています。日本では、職業や組織の中の経歴だけでなく、「働くこととの関わりを通じた個人の体験のつながり(生き様)」も指すようになっています。だから、立志式もキャリアの一環なのです。



立志の会

さて、「立志の会」では、中学2年生の子供たちが漢字一字で「志の決意発表」を行いました。今田将太郎君の元気な返事からの「信」という漢字からスタートでした。全員、堂々とした発表をしてくれました。「大人になったなあ」と感慨深い思いがしました。参加された保護者の皆様も、そう感じられたのではないのでしょうか。



そして、我が天中の先輩である西阿木名中学校の崎山翔太郎先生の話をお聴きました。琉球民謡を歌ってくださり、3つの大切な話をしてくださりました。

もともとキャリア教育という言葉が公に使われ始めたのは、平成11年12月中央教育審議会の答申の中でした。そして平成15年度から正式に学校教育の中に「キャリア教育」がスタートしました。平成14年に、国立教育政策研究所が「キャリア教育」で育むべき力を下記のように書いています。

A 人間関係形成・社会形成能力

他者理解、意見を聞く、考えを伝える、自分の状況を受け止め、役割を果たし、協力協働と社会参画、今後の社会形成

B 自己理解・自己管理能力

社会との相互関係を保ち、自分自身の肯定的理解、自らの思考・感情を律する、進んで学ぼうとする態度の育成

C 課題対応能力

課題を発見し分析する、適切な計画を立てる、課題の処理・解決を図る



D キャリアプランニング能力

「働くこと」の意義の理解、情報の取捨選択と活用、自らのキャリアを形成する

どのように志を立てたらいいか、難しいことのようにですが、例えば、雨の日に目の前にびしょ濡れの少年が立っていると、その少年を見て、あなたは思うか・・・というところから立志は始まります。立志というのは、大きな夢ばかりではなく、よりよい生き方・目標や夢を達成しようとするときに必要な行動も含まれるのです。そういえば、流行りのアニメ、鬼滅の刃も「竈門炭治郎立志編」からスタートしますね。まずは夢を抱くことからキャリアは始まります。夢を見よう！

かごしまジュニア検定

「郷土を知る週間」の取組の一環として、2月4日(木)に1年生を対象に実施しました。

事前に配布されたリーフレットや過去問をもとに勉強して、一生懸命取り組み、鹿児島県について関心を高めていました。



来週・再来週の主な日程

- 8日(月) 学年末テスト(～10日)
- 10日(水) 夢と希望を育む教育講演会
- 12日(金) 1年食育教室
- 13日(土) 土曜授業
- 16日(火) 全校緑化活動
- 17日(水) 新入学説明会
2年健康安全教室
- 19日(金) 郷土学習(1日遠足)
OSOS運動

来週は学年末テスト。勉強頑張ろう！

本校生徒の1月の平均家庭学習時間 90.7分

※ お知らせ

天城町役場農政課より、「食生活に関するアンケート」の依頼がありました。15日(月)が〆切となっていますので、御協力よろしくをお願いします。